

第5部 くだもの部

(1) りんごコンクール(シナノスイート) <審査日:平成21年10月16日>

審査所見

「シナノスイート」は長野県で育成された中生種で、平成20年の栽培面積は384haで、年々増加しております。生産者にとっては栽培しやすく、商品化率も高い品種であり、品種構成の適正化をはかる上でも重要な位置付けにあります。また、食味が良好で、消費者の評価も高まっており、日本農業新聞の調査では2009年果実売れ筋ランキングでは前年に続き1位に選ばれております。長野県内での産地育成と栽培技術および品質の向上を図ることを目的に、平成15年から「シナノスイート」のコンクールが行われており、本年は、が72点の出品がありました。

審査は、果樹試験場をはじめ関係機関が審査員として、厳正かつ公正に行いました。審査基準に基づき色沢、玉揃い、形状、糖度、軽欠点等を審査し、糖度測定には簡易型の光センサーを活用して食味にも配慮した審査としました。

本年は、生育初期には低温、降雹、生育中期には低温・日照不足、乾燥、収穫期には台風の襲来とめまぐるしく変わる気象に翻弄された1年でした。特に、収穫直前の台風は、収量確保と品質向上との間でぎりぎりの判断を要求するものでした。そのような条件下にもかかわらず出品物は日頃の丹精が感じられ、生産者の栽培技術や出品技術などを競うというコンクールにふさわしい果実でありました。

出品財全体の平均糖度は15.0%と、県の生産目標を上回る立派な果実品質でありました。上位入賞された「シナノスイート」は、葉摘み、玉回しなどの管理が十分行われ、素晴らしい着色仕上がりとなりました。入賞を逃した出品財と入賞した出品財との差は小さく、その差は果実の大きさのばらつき、日焼けによる色調不良、梱包時の押し傷などの極些細な欠点によるものでした。出品財の果実品質の高さからは栽培面積の増加にともない栽培技術も着実に向上していることがうかがえ、入賞に向けては繊細な管理や注意が必要と感じられます。

新品種の栽培に積極的に取り組まれ、また、栽培技術の粋を尽くした果実を多数出品していただいたことに感謝申し上げます。今回受賞されました皆様にお祝い申し上げますとともに、皆様それぞれが今後とも各地域での生産振興に先導的にご尽力いただきますことをご期待申し上げます、審査報告といたします。

入賞者名簿 (出品点数:72点)

賞の名称	氏名	住所
農林水産省生産局長賞	湯本将平	山ノ内町
長野県知事賞	北原貞次	中野市
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	小林政夫	山ノ内町
	清水裕	上田市
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	中牧清高	長野市
全国農業協同組合連合会長野県本部長賞	小林和幸	山ノ内町
財団法人長野県果樹研究会会長賞	荻原州慈	立科町
	市川長	高山村

(2) りんごコンクール(シナノゴールド) <審査日:平成21年10月30日>

審査所見

「シナノゴールド」は長野県で育成された中生種で、平成20年の栽培面積は189haで、年々増加しております。生産者にとっては着色管理が省力でき、商品化率も高い品種であり、品種構成の適正化をはかる上でも重要な位置付けにあります。また、食味が良好で、消費者の評価も高まっており、日本農業新聞の調査では2009年果実売れ筋ランキングでも「ふじ」を上回る評価で上位に選ばれております。長野県内の産地育成と栽培技術および品質の向上を図ることを目的に、平成16年からコンクールが行われており、本年は57点の出品がありました。

審査は、果樹試験場をはじめ関係機関が審査員として、厳正かつ公正に行いました。審査基準に基づき色沢、玉揃い、形状、糖度、軽欠点等を審査し、糖度測定には簡易型の光センサーを活用して食味にも配慮した審査としました。

本年は、生育初期には低温、降雹、生育中期には低温・日照不足、乾燥、収穫期には台風の襲来とめまぐるしく変わる気象に翻弄された1年でした。また、本年の気象変動の影響で、一部の果実には果皮が赤色斑点状に着色する現象が認められました。そのような条件下にもかかわらず出品物は日頃の丹精が感じられ、生産者の栽培技術や出品技術などを競うというコンクールにふさわしい果実でありました。

出品財全体の平均糖度は15.0%と、県の生産目標を上回る立派な果実品質でありました。上位入賞された「シナノゴールド」は樹勢調節や適期収穫に留意され、果実の形状や果皮色が揃っておりました。入賞を逃した出品財と入賞した出品財との差は小さく、その差は果実の大きさのばらつき、果実の斜形、果点の着色、梱包時の押し傷などの極些細な欠点によるものでした。出品財の果実品質の高さからは栽培面積の増加にともない栽培技術も着実に向上していることがうかがえ、入賞に向けては繊細な管理や注意が必要と感じられます。

新品種の栽培に積極的に取り組み、また、栽培技術の粋を尽くした果実を多数出品していただいたことに感謝申し上げます。今回受賞されました皆様にお祝い申し上げますとともに、皆様それぞれが今後とも各地域での生産振興に先導的にご尽力いただきますことをご期待申し上げます、審査報告といたします。

入賞者名簿(出品点数57点)

賞の名称	氏名	住所
農林水産大臣賞	岡澤雅一	長野市
長野県知事賞	小林武夫	長野市
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	平林達彦	松川村
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	清水裕	上田市
全国農業協同組合連合会長野県本部長賞	池田義人	中野市
	久保田小夜子	長野市
財団法人長野県果樹研究会長賞	塩野谷嘉一	中野市

(3) ぶどうコンクール(ピオーネ・ナガノパープル) <審査日:平成21年9月18日>

審査所見

今年9回目を迎えた本コンクールは、「ナガノパープル」の出品が大幅に増加し、「ピオーネ」とともに無核品種の生産拡大が感じられるコンクールとなりました。

本年の巨峰の満開は昨年と同日、ほぼ平年並みの生育でしたが、8月前半の多雨や盆後からの少雨など、極端な気象条件の中で、栽培管理には苦心されたことと存じます。

本年の出品数は、「ピオーネ」部門 57点、「ナガノパープル」部門 51点、合計 108点と、見事なぶどうが数多く出品されましたことは、生産者各位ならびに関係機関のたゆまぬ努力の成果であり、敬意を表するところであります。

「ピオーネ」につきましては、房型、果粒肥大が良好なものが多く見られました。反面、不順天候の影響か、着色が充分でない房や、酸味がやや感じられる房が見られました。

適正房重、適正着房による一層の品質向上を期待いたします。

「ナガノパープル」については、昨年に比べ房型が良好と感じられました。少し隙間のある握り房で、粒の付け根まで色が回り、粒重は14g程度で、食味も良好でした。

おいしく皮ごと食べられることが「ナガノパープル」のアピールポイントですので、一層の適正着房、適正な着粒密度、適期収穫に心がけていただくようお願いします。

審査の結果、上位入賞されたものは、房型、着色、粒揃いや食味など総合的に優れており、生産の手本となるものであります。

経済不況の中、農業を取り巻く情勢も楽観できない情勢ではありますが、消費者に注目される、新しく高品質なぶどうの生産出荷により、ぶどう産業に携わる皆様が益々発展されることをご祈念申し上げ、審査報告といたします。

入賞者名簿

ピオーネの部(出品点数:57点)

賞の名称	氏名	住所
長野県知事賞	飯塚 芳幸	上田市
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	春日 憲吉	坂城町
	田村 正啓	生坂村
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	樋田 敏孝	小布施町
	加藤 朋幸	飯田市
全国農業協同組合連合会長野県本部長賞	関野 荘一	須坂市
	浅沼 富夫	中野市
財団法人長野県果樹研究会長賞	町田 弘治	中野市
	竹内 利広	長野市

ナガノパープルの部(出品点数:51点)

賞の名称	氏名	住所
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	西沢 基雄	坂城町
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	青木 今朝茂	須坂市
全国農業協同組合連合会長野県本部長賞	小林 利治	山ノ内町
	樋口 正男	須坂市
財団法人長野県果樹研究会長賞	吉澤 修	小布施町
	土屋 栄太郎	中野市